

# ベランダブラケット PAT.

立ち上がり部から足場に！

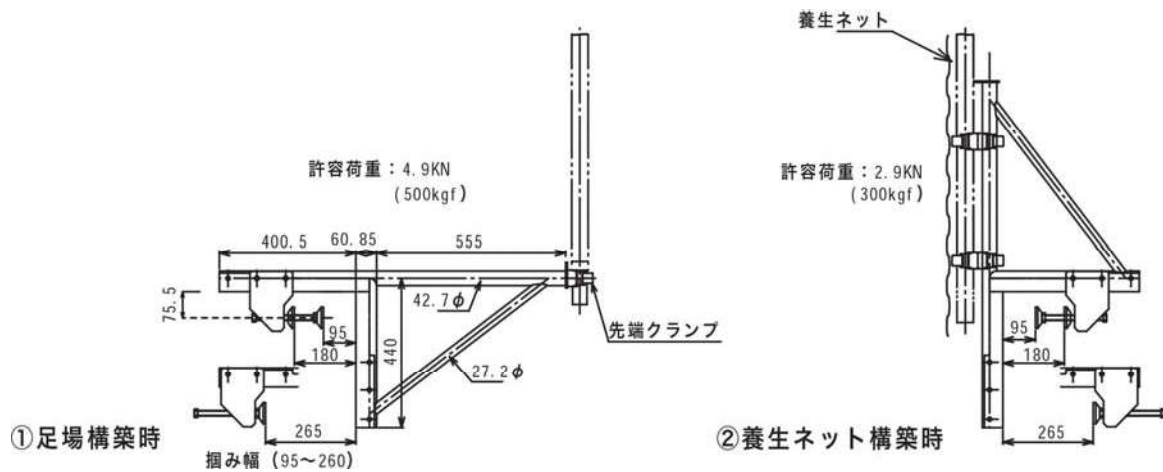


## ■ 特長

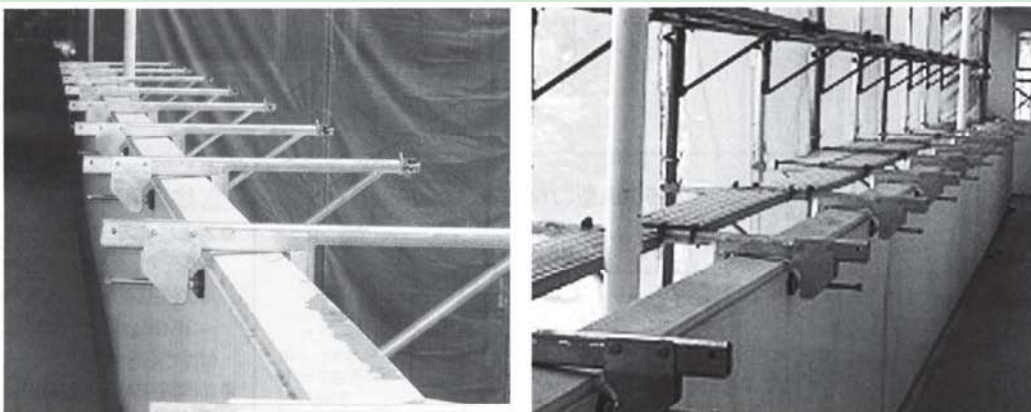
- 枠組足場を使用せずに、ベランダを使用して足場を構築できます。
- 盛り替えができる為、足場材が少なくすみます。
- 部品を組み換えることで養生ネットを取付けることができます。

単位質量	12 kg
------	-------

## ■ 仕様・寸法



## ■ 取付例法



### ⚠ 注意事項

- 押しボルトは、トルク 45 N・m にて締付けてください。
- 取付けピッチは、2m 以内です。
- 回転しないように、横又は縦のベランダブラケット同士をパイプ等で連結してください。
- ブラケットを併用する場合は、必ず上下のベランダブラケットを単管にて連結してください。
- 仮設足場以外の用途には使用しないでください。

# ベランダチャック

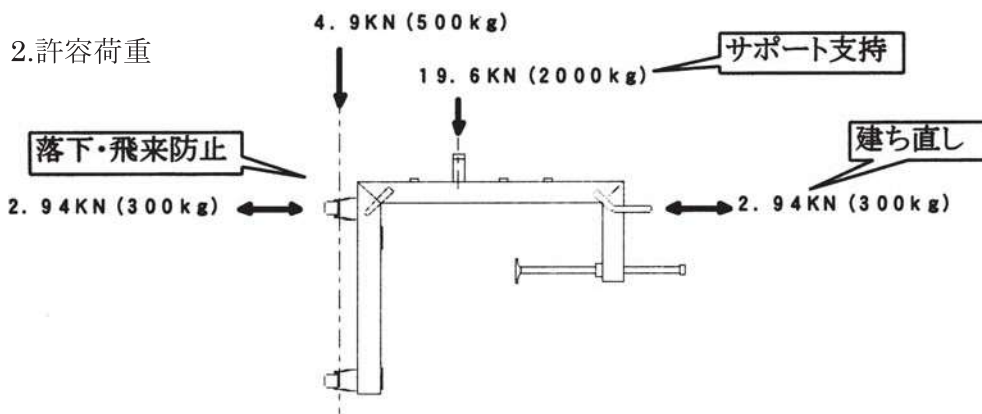
落下・飛来等の災害防止に、サポート支持に。

ベランダチャックは、落下・飛来等の災害防止用としてご使用頂く物です。足場、サポート建て、建ち直し等は補助的な使用方法ですので、使用及び取扱注意事項を確認の上、正しくご使用下さい。

## 1. 種類・仕様

種類	ベランダチャック S型	ベランダチャック M型	ベランダチャック L型
挟み厚	125~215 mm	200~450 mm	450~650 mm
質量	4.1kg	6.2kg	6.6kg
概略形状			

## 2. 許容荷重



## 3. 使用及び取扱注意事項

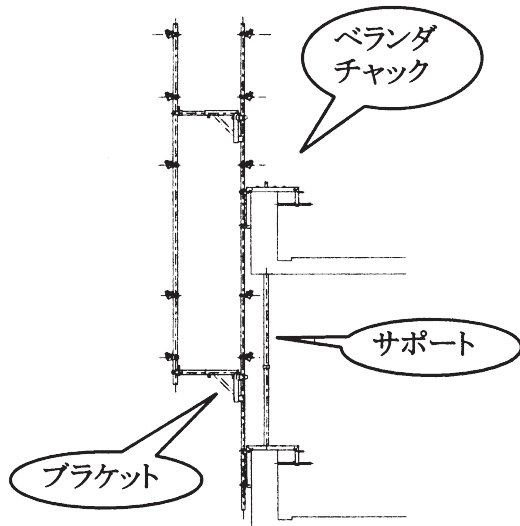
イ. 押しボルトはトルク30~40N・mにて、締め付けてください。

ロ. 取付ピッチは2m以内です。

ハ. 落下・飛来防止又は建ち直し用として使用の場合は、単管にて必ず上下2階以上連結して使用してください。

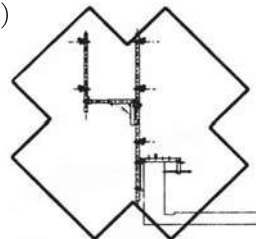
落下・飛来防止用とサポート支持用との併用は出来ますが建ち直し用との併用に付いては下記の説明を参照してください。

a. (ブラケット+サポート) 使用の場合

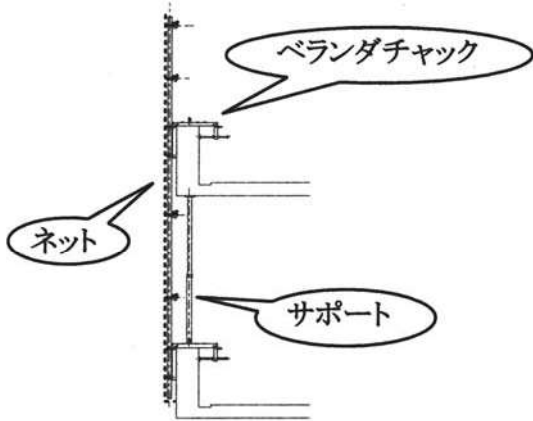


- ①. ブラケット先端クランプにて、上下のブラケットを必ず連結してください。  
更に、横方向の連結も十分に行い、回転防止状態になっていることを確認してください。
- ②. ブラケットの積載許容荷重は1スパン100kgです。  
尚、ブラケット長さは500mm以下で使用してください。
- ③. サポート支持併用の場合、転用が悪くなりますので、十分に検討の上使用してください。

(悪い使用例)



b. (ネット+サポート)使用の場合

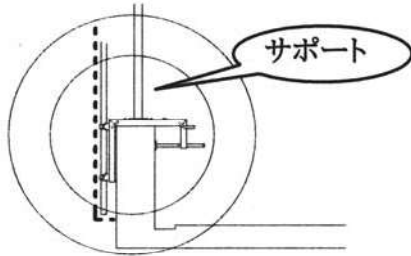


- ①. ベランダチャックより上側にネットを張る場合、単管の強度を考えてピッチの選定をしてください。  
(横方向取付ピッチは2m以下です)
- ②. ブラケット使用の場合と同様に、必ず上下を連結して使用してください。

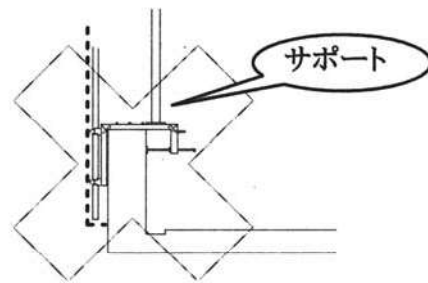
ハ. サポート支持用の場合は単独でも使用可能ですが、必ずベランダ立ち上がりの直上位置に有り、しかも真直になるようにセットしてください。

尚、ベランダ天端とベランダチャックに隙間がないように、スペーサーを入れてください。  
サポート支持用と落下・飛来防止用又は、建ち直しとの併用は出来ません。

(良い使用例)



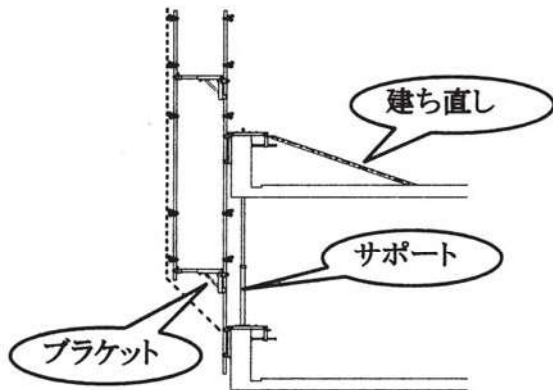
(悪い使用例)



ニ. 建ち直し用については落下・墜落防止との併用の場合、原則として同時に負荷は出来ません。

下記に留意して使用してください。

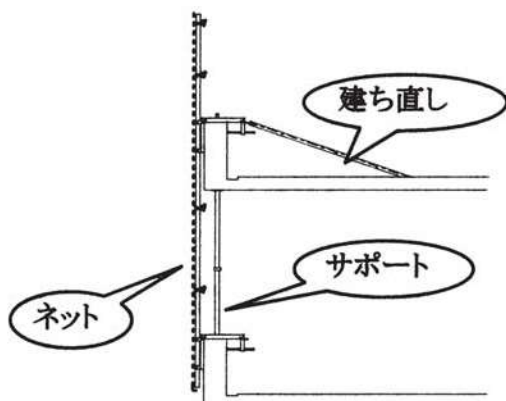
a (ブラケット+サポート+建ち直し)使用の場合



**ブラケットと建ち直しに同時負荷は出来ません。**

- ①. 上下階のベランダチャックをクランプにて連結し、上階に建ち直しをセットする。
- ②. ブラケットの使用は、建ち直し部のコンクリートが固まってからにして下さい。

b. (ネット+サポート+建ち直し)使用の場合



- ①. 上下階のベランダチャックをクランプにて連結し、上階に建ち直しをセットする。

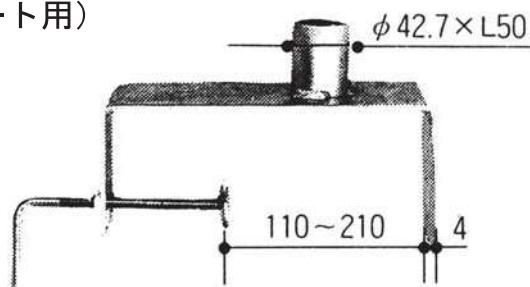
ホ. 落下・飛来防止、建ち直し及びサポート支持用以外の用途には、使用しないでください。

ヘ. 曲がり、凹み傷等損傷有る場合は、廃棄してください。

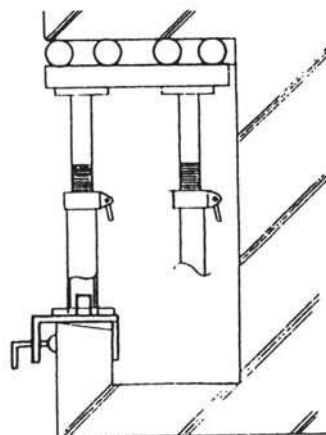
以上

## 【ベランダキャッチャー】

(サポート用)



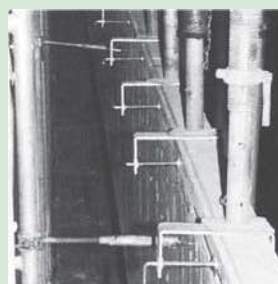
適用壁厚110～210mm



### 特長・用途

- 底、はね出し部の型枠組立、施工が安全。
- 底、はね出し部と足場間隔の狭い箇所に最適。
- 取付方法が簡易で作業が良い。

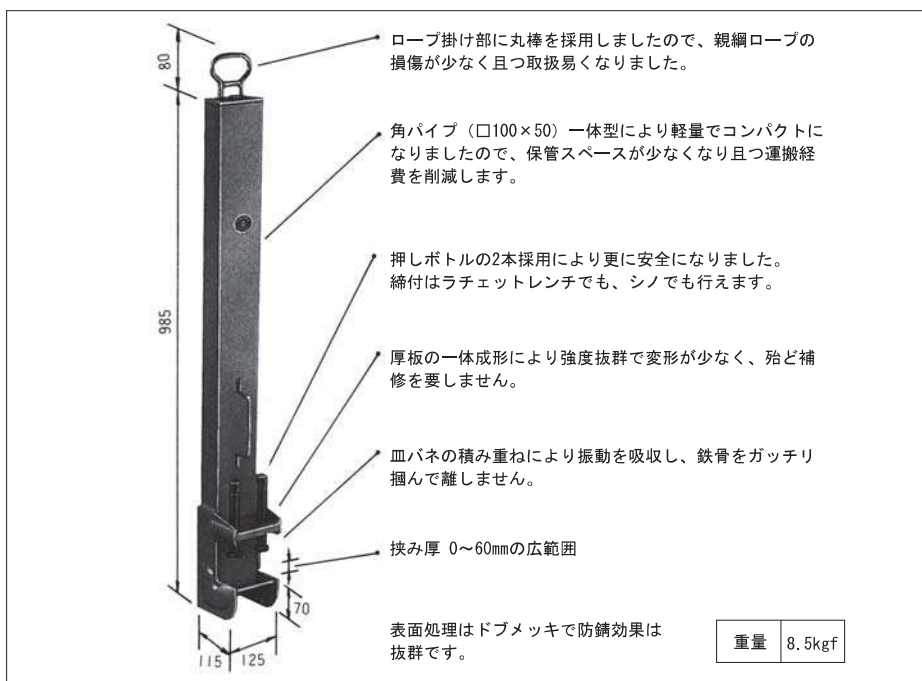
単位質量	1.7kg
------	-------



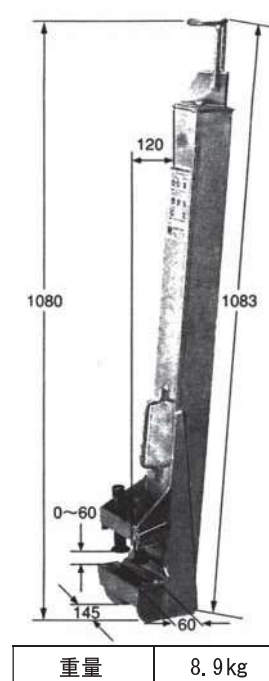
#### ⚠ 注意事項

- サポート受けのみに使用してください。
- 手摺に傷が付く恐れがある時は、ベニヤ等をはさんでください。

## 【親綱支柱】



## 斜め型親綱支柱



### ■「親綱支柱H型」取り扱い注意事項

- 新綱支柱H型の取り付けは、地上にて行う方が安全で確実です
- H鋼の挟み部を、奥までしっかり押し込んで締め付けてください。
- ボルトは2本とも十分に締め付けてください。適正締め付けトルクは500～600kgf・cmです。
- 親綱ロープは引っ張って、ロープ掛け部にしっかり結んでください。尚、親綱ロープはJISL2703 (ビニロンロープ) の16mm又は、JISL2704 (ナイロンロープ) の12mm、14mm又は16mmを使用するものとする。
- 親綱支柱の取り付けピッチは下階に激突しないよう、右記グラフを参考にして決定して下さい。

